代表者
秋永

支　出　書

決定日：令和８年３月３日

支　出　金　額	257,980 円
支　出　科　目	事務費
支　　出　　先	みらい久留米議員団 石田　眞一郎
支出年月日	令和８年３月３日

摘　要

備品購入費として
　　パソコン、プリンター購入代

請　求　書

¥	2	5	7	9	8	0

ただし、備品購入費（パソコン購入代）、消耗品費（プリンター購入代）として
上記の金額を請求いたします。

令和８年３月３日

みらい久留米議員団
代表者　秋永 峰子　様

みらい久留米議員団
氏 名 石田 眞一郎

領　収　書

上記の金額を領収いたしました。

令和８年３月３日

みらい久留米議員団
代表者　秋永 峰子　様

みらい久留米議員団
氏 名　石田 眞一郎　印

Rakuten

初回領収日：2026年02月22日
発行日：2026年03月02日

領収書

みらい久留米議員団
石田眞一郎　様

257,980円領収しました

但し：Joshin web 家電とPCの大型専門店との取引として

利用情報

注文番号：206032-20260220-0402108547
お支払い方法：クレジットカード

注文日：2026年02月20日
発送日：2026年02月22日

領収者情報

領収者：上新電機株式会社
登録番号：T9120001038564

店舗名：Joshin web 家電とPCの大型専門店
店舗住所：〒556-0011
大阪府 大阪市 浪速区難波中3-1-15ジョーシンなんばビル
電話番号：06-6633-1111

注文合計

商品小計	258,980円
クーポン利用	-1,000円
総合計	**257,980円**
支払い金額	**257,980円**

支払い内訳

クレジットカード	257,980円

課税内訳

10%対象	257,980円
うち10%対象消費税	23,452円

※表示金額は全て税込です
※支払い金額は総合計からポイントを除いた金額です

注文情報

配送情報

配送方法：宅配便

お届け先住所：〒830-0022
福岡県 久留米市 城南町15-3 18階久留米市議会事務局

商品明細

明細種別	商品番号	商品名	数量	単価(税込)	税率	小計(税込)
初回注文	4549292250756-44-37918	キヤノン A4カラーインクジェットプリンター複合機 Canon PIXUS(ピクサス) PIXUSXK140	1	41,250円	10%	41,250円
初回注文	4527607041220-41-74710	HP|エイチピー 一体型デスクトップパソコン HP All-in-One 24-cr2001jp(Core Ultra 7/メモリ 32GB/SSD 1TB/H&B 2024)シェルホワイト HP All-in-One 24-cr2000jp シリーズ BD5A7PA-AAAB	1	217,730円	10%	217,730円

※表示金額は全て税込です

代表者
秋永

支　出　書

決定日：　令和８年３月17日

支　出　金　額	180,190　円
支　出　科　目	広報費
支　　出　　先	みらい久留米議員団 　秋永　峰子
支出年月日	令和８年３月17日

摘　要

市政報告郵送代として（郵送部数 3,175部）

ただし、別添の領収額のうち、政務活動費対象分のみ支出したい。
257,415円（領収額）－77,225円（政務活動費対象外）＝180,190円

請　求　書

¥	1	8	0	1	9	0

ただし、広報費（市政報告郵送代）　として

上記の金額を請求いたします。

令和８年３月17日

みらい久留米議員団
代表者　秋永　峰子　　様

みらい久留米議員団
氏 名　秋永　峰子

領　収　書

上記の金額を領収いたしました。

令和８年３月17日

みらい久留米議員団
代表者　秋永　峰子　　様

みらい久留米議員団
氏 名　秋永　峰子　印

領　収　証　みらい久留米議員団
久留米市議会議員　秋永峰子　様　No.

¥257,415－

但　郵便代として（2025年7月24日振込分）

入金日 2025 年 7 月 24 日　上記正に領収いたしました

適格事業者番号T4290002050993
〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町2589-6-1F
TEL0942-65-9812 FAX0942-65-9812
有限会社 エコインク
ぽすとプラザ

内訳
[redacted]税抜金額　234,014
消費税額等（10％）23,401

領収額のうち、政務活動費対象分のみ支出

257415円（領収額）－77,225円（政務活動費対象外）＝180,190円
（7割支出）

郵送部数 3,175部

秋峰だより

市政報告　第30号

みらい久留米議員団
秋永　みねこ
連絡先：久留米市草野町紅桃林360の5
電話・FAX：０９４２（４７）０６４７

監査の重責を担います

暑中お見舞い申し上げます。

三期目も早いもので折り返しの年度となり、議長始め全ての役職が入れかわりとなりました。秋永は教育民生常任委員会委員長を終え、監査の重責を担うことになりました。

監査とは、対象部局の財務関係書類等について、法令などに従い正確に行われているか、最小の経費で最大の効果を上げているか、事業目的を十分に達成し効果を上げているか、手続きなどに改善できる余地はないか等の視点から審査する仕事です。しっかりとチェックし、改善点を指摘することで、より良い久留米市になるように、精一杯頑張って参ります。七月からほぼ毎日市役所通いとなりますが、皆様の声はしっかりと聴かせて頂きたいと願っておりますので、これまで同様、ご意見ご要望等をぜひお聞かせください。

まだまだきびしい暑さが続きますがどうぞご自愛下さい。

久留米市議会議員　秋永みねこ

六月議会本会議で
一般質問に立つ秋永みねこ議員

暑中お見舞い申し上げます

六月だというのに梅雨が明け、毎日三十度を超えて猛暑の日々ですが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。（朝夕涼しい時間に作業を致しましょう！熱中症対策として水分補給が重要ですが、キュウリ、トマト、スイカ、瓜等の夏野菜からとるのも身体に良いと言われています。）日頃から秋永みねこ議員へのご支援を頂き心よりお礼申し上げます。

さて米の高騰のせいか、休耕田に米が植えられるようになったり、値上げが続く等、将来への不安に加えて、イランとイスラエル間の戦争が始まり平和の大切さを痛感する毎日です。

秋永みねこ議員は本会議において毎回専門的で具体的な質問を行い、より良い久留米市作りに奔走しています。これも皆様のご支援のおかげと感謝致しております。今後二年間、秋永議員は監査として頑張って参ります。今後とも秋永みねこ議員へのご支援をよろしくお願い致します。

秋永みねこ後援会
会長　川島 芳子

お知らせ　親と子の平和学習会

日時　2025年　８月10日（日）
　　13：30～15:30　（13：00受付）
場所　久留米市教育会館 ２階大ホール
内容　中学生のメッセージ
　　城臺美彌子さん（被爆体験者）講演
　　「被爆80年　私はなぜ今も語るのか」

3月議会　代表質問

秋永議員は会派の代表として四十分間、六つの分野の質問を行いました。

こども政策について

①こどもの意見表明と参画の推進について
こども観を変えていくべきではないか。オンラインなどによる、こどもの意見表明の機会確保、こどもによる市政の評価を導入すべきではないか。

②こどもの居場所づくりについて
地域におけるこどもの居場所づくりに、今後どう取り組んでいくのか。

①こどもが権利の主体である事が求められている。様々な機会を捉えて、こうした認識を広く市民に周知啓発を行っていく必要がある。オンラインの利用などにより、評価も含め、こどもの意見表明の機会を確保しなければならない。全庁的に取り組む。

②全校区での居場所づくりや地域と連携した支援等具体的な取り組みを検討していく。

農業の環境対応について

①有機農業の推進について
「みどりの食料システム戦略」が示す有機農業の割合を全耕地面積の四分の一とする目標に向けて、市のロードマップを明らかにすべきではないか。

②生産流通過程の脱プラの取り組みについて
消費者の意識改革のためにも、道の駅くるめで包装なしの農産物販売社会実験を行う等取り組むべきではないか。

財政運営について

①財政運営の見通しについて
市民ニーズの変化や国県の支援策などの変化に応じて事業をどう見直していくのか。

②財政調整基金の考え方について
財政調整基金の適正な残高について、考え方をたずねる。また、残高の維持に向けてどのような財政運営に取り組むのか。

①予算編成前に、見直しを検討すべき事業を選定し協議を行い、事業の新陳代謝と再構築を図っている。今後もその事業が今本当に必要かどうか検証し、持続的な財政構造構築に務める。

②久留米市としては十％程度の残高維持が一定の目安と考えている。財政調整基金に頼らない財政運営を行うことが基本であるとの認識の元、行財政改革にしっかり取り組み、持続可能な財政運営に努める。

①有機農業生産者との意見交換会や講演会に取り組み、今議会では新たな取り組みとして有機JAS認証の取得支援策予算を上程している。今後も生産者等の声を踏まえながら計画的に取り組んでいく。

②道の駅の出荷の仕組みやラベルの効果、品質保持の観点から脱プラスチックの取り組みは難しい。今後脱プラスチックにつながる資材等の研修会を実施し、イベント広場での脱プラスチックによる売り方ができないか、指定管理者と連携して検討する。

高齢者問題について

①相談体制の強化について
地域包括支援センターの認知度向上に向けてどう取り組むのか。

①自治会や民生委員、介護事業者等関係団体への周知に加え、ホームページやパンフレットに、地域包括支援センターが高齢者の相談窓口である事が伝わる文言の補足説明や動画配信等分かりやすく伝わりやすい周知方法を検討する。

ジェンダー平等の推進について

①久留米女性週間について
市民と行政が一体となって、市民一人一人が男女平等について考える久留米女性週間にするためにどう取り組むのか。

①男女平等政策会議等、部次長級会議での呼びかけを行うと共に、女性週間への参加部局を増やしていけるよう取り組む。

教育行政について

①人権・同和教育課の再編について
差別事象が増えている。当事者に学ぶなど、人権・同和教育課が果たしていた役割を今後どう果たしていくのか。

①人権・同和教育担当者研修会や、人権のまちづくりの充実、人権・同和教育チームの果たす役割が見えるよう内容の充実の検討を行う。

6月議会　一般質問

セーフコミュニティにおける交通安全の取組について

①グリーンベルト上で児童が交通事故に遭った。セーフコミュニティとして、警察や交通安全協会と連携し、危険な状況の調査や30キロ規制などの要望を行うべきではないか。

①セーフコミュニティの推進体制の活性化や、市民参加の拡大、見える化の充実に取り組んでいる。グリーンベルトに限らず警察との連携を強化しながら事故現場周辺等でのキャンペーンに取り組む。地域の危険箇所について交通安全協会などと情報を共有し、速度規制の要望や巡回強化など取り組みを進める。

循環型社会作りについて

①剪定枝葉粉砕機の補助制度の周知強化と補助対象の拡大をすべきではないか。

②生ゴミの堆肥化の推進についての見解を。

①補助制度の周知は強化していく。対象の拡大についてはニーズの把握や情報収集をまず行っていく。

②生ゴミリサイクルアドバイザーの派遣や、電動式生ゴミ処理機の購入費用を一部補助している。生ゴミを資源として活用していくことが課題。地域や職場単位の循環の仕組み作りを検討していきたい。

デジタル性暴力について

①デジタル性暴力の課題認識について。今後早急な被害防止対策を取るべきではないか。

②市民へ広く啓発すべきではないか。

①現在、デジタル性暴力に関する直接的な取り組みは行っていない。今後、グルーミング等の危険性を知ること、自分に性的自己決定権がある事を理解してその権利を主張できるようになることが重要。啓発動画等で分かりやすく伝えて行く必要がある。答申も踏まえ取り組み施策を検討していく。

②市民一人一人がデジタル性暴力の現状や対応について正しく理解すると共に、被害者の自己責任にさせないためにも、相手の痛みや気持ちに思いをはせられる「想像力」を社会全体で醸成するような啓発に努める。

デジタル性暴力とは

性的同意の自由がなくなり、自分の身体のことであるにもかかわらず、自分の意思による写真や動画のコントロールができなくなる状態を言います。

この暴力はグルーミングという手法で接近し、信頼を得て、罪悪感、孤立感、羞恥心などを利用するなどして関係性をコントロールします。その後、セクスティング（スマートフォンなどの携帯端末を使って性的なメッセージや画像を送受信する行為を指す）を行いますが、そのビデオ通話が録音されていたりして、これが脅しの材料として使われ、金銭の要求や更なる性的な動画を送ることが要求されていきます。また、性的な画像を拡散される等の被害を受けてしまうことがあります。

被害者はインターネット上に自分の画像等が残れば永久に消せないと思い込んでいることが多く、自殺等に追い込まれて行く事例もあるほど深刻な問題です。

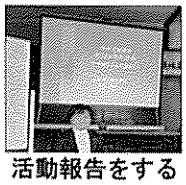
ネットでの拡散という広がりの大きさ、被害者の心理的な影響の大きさ、デジタル環境における証拠収集や対処の難しさ等が課題です。

平和を守る女性の会総会

平野先生と高校生平和大使の皆さん

一月十八日、総会で今年の活動等についてご承認頂いた後、平和活動支援センター所長の平野伸人さんと高校生平和大使の皆さんによる講演（録画）を聴きました。

日本被団協のノーベル平和賞受賞もあり、唯一の戦争被爆国である日本の平和活動に関心が集まる中、被爆二世として生き、活動を続けてこられた平野先生の核への恐怖と平和への思い、その思いを受け継ごうとしている高校生平和大使の皆さんの平和への信念と覚悟のようなものを強く感じた学習会になりました。


活動報告をする
秋永市議

第十回 秋永みねこ後援会総会

二月十一日、久留米市教育会館において第十回後援会総会を開催しました。

早いもので、秋永みねこを市議会へ送って頂き十年が過ぎました。お陰様で秋永市議は教育関係は勿論、高齢者問題、若者・こどもの問題、障がい者問題等の福祉関係を始め、災害対応、農業政策、商工・観光・労働政策、環境問題等多方面にわたって市民の声を聴き、政策に活かそうと、政務活動に意欲的に取り組んで参りました。

秋永みねこ市議は一年間の活動を報告し、会場からのご質問にお答えして、十年の節目の総会を終えました。多くのご参加を頂きありがとうございました。今後とも皆様のご支援をよろしくお願い致します。

編集後記

秋永みねこ市議が「こども・共生・あんしん」を掲げて議員活動を始めて十一年め。その活動が大きな成果をあげていること、また、益々幅広く、しかも細やかになってきていることは、今号の議会質問をお読み頂ければ明白です。この二年間教育民生常任委員長だったために、福祉や教育関係の一般質問をすることはできませんでしたが（代表質問のみ可）、表面に出ないところで行政に提言することで様々な事業改善に尽力しています。

今年は更に監査という大事な仕事を担います。今後の活動に大いに期待するところですが、これを支えるのはやはり皆様方の声です。

今後とも、皆様の声を秋永みねこ市議にお届け下さい。そしてこれからも引き続きご支援頂きますよう心からお願い申し上げます。

秋永みねこ後援会
事務局一同